

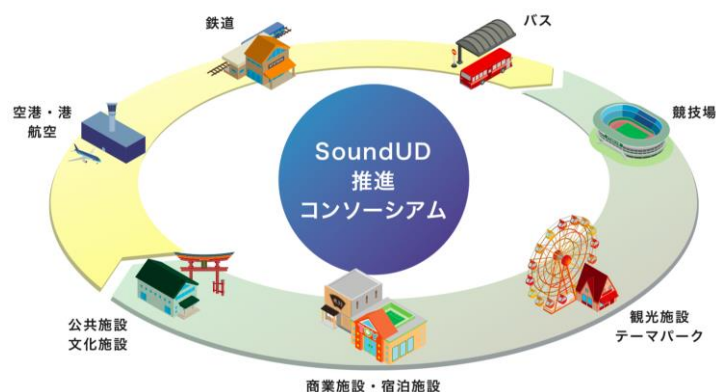
平成29年10月26日

各 位

株式会社 USEN

言語、聴力の不安のない社会実現に向けて 「SoundUD 推進コンソーシアム」へ幹事として参画

株式会社USEN（本社：東京都港区、代表取締役社長：田村公正 以下、USEN）は、ヤマハ株式会社（本社：静岡県浜松市、取締役 代表執行役社長：中田卓也 以下、ヤマハ）が進める、音のユニバーサルデザイン化の実現に向けた「SoundUD 推進コンソーシアム」へ入会、幹事として参画いたします。



業界横断的に、オールジャパン体制で、 新たなユニバーサルデザインを日本から世界へ

■ SoundUD 推進コンソーシアムについて

訪日外国人の増加や障害者差別解消法の施行、高齢化社会の到来などにより、情報格差のない新たな情報提供が求められています。

SoundUD 推進コンソーシアムは、官民一体となってこの問題に取り組み、主に公共交通機関、商業・宿泊施設、観光施設の利用中や災害時、非常時などのあらゆる場面で、言語・聴力に不安のない社会の実現に向けた環境整備＝音のユニバーサルデザイン化を推進することを目的として設立されました。

ヤマハニュースリリース：https://www.yamaha.com/ja/news_release/2017/17102601/

公式サイト：<https://soundud.org>

■ 参画への背景

USEN とヤマハは、2015年10月より店内放送のインバウンド対応およびバリアフリー化ニーズへの対応を目的に、音のユニバーサルデザイン化支援システム「おもてなしガイド」を簡単に導入できる機能開発と、普及に向けた検討および実証実験を進めてまいりました。

これまでの取り組み

- ・おもてなしガイドの機能開発と普及に向けた共同検討 (2015年10月15日)
http://www.usen.com/news/cms_data/news/images/2015/20151015_47_19.pdf
- ・京都 SoundUD プロジェクト (2016年6月1日)
http://www.usen.com/news/cms_data/news/images/2016/20160601_109_19.pdf
- ・ムラサキスポーツで店内放送を利用した実証実験 (2016年6月15日)
http://www.usen.com/news/cms_data/news/images/2016/20160615_112_15.pdf

USEN おもてなしキャストの開発

USEN では商業施設などで放送される定時アナウンス放送の内容や施設の情報をお客様のスマートフォンに文字で多言語表示する「おもてなしガイド」を活用した配信サービス「USEN おもてなしキャスト」を開発、2018年春の商用化を目指して実証実験を行っています。また商用化後については、自社および取扱代理店を通じて販売する予定です。

「USENおもてなしキャスト」配信イメージ

- 特徴1 : にぎやかな場所でも利用可能
- 特徴2 : 音声の最後の1秒を受信しても全文を表示
- 特徴3 : 災害時などインターネット接続ができない場合でも利用可能



※対応言語は自由に設定可能

店内放送に反応して、多言語化された文章がスマホに表示！

「USENおもてなしキャスト」取扱代理店 (32社 2017年10月25日現在)

会社名	所在地	会社名	所在地
東北放送施設㈱	宮城県仙台市	㈱電音システム	愛知県名古屋
㈱オリエンタル・エージェンシー	福島県福島市	㈱KBS京都プロジェクト	京都府京都市
関東ビージーエム㈱	埼玉県さいたま市	ティー・オー・シー㈱	大阪府大阪市
㈱音映システム	千葉県船橋市	㈱西日本音楽映像	大阪府大阪市
㈱エーエムビー	東京都渋谷区	㈱リプル	大阪府大阪市
㈱サウンドシステム	東京都世田谷区	㈱ビー・ジー・エム・サービス	大阪府大阪市
㈱SARAコーポレーション	東京都港区	㈱ラジオ関西プロダクツ	兵庫県神戸市
東洋メディアリンクス㈱	東京都中央区	㈱ミック	兵庫県神戸市
日本レディフュージョン㈱	東京都台東区	㈱和歌山放送事業センター	和歌山県和歌山市
ヒビノアークス㈱	東京都港区	イムズ㈱	鳥取県米子市
㈱エムテック・メディア・ジャパン	神奈川県横浜市	㈱BSS企画	鳥取県米子市
神奈川音楽通信㈱	神奈川県横浜市	㈱山陽放送サービス	岡山県岡山市
㈱BSNウェーブ	新潟県新潟市	㈱RCC文化センター	広島県広島市
㈱北陸アイティエス	石川県金沢市	㈱音と映像	福岡県福岡市
㈱FBCオンパイ	福井県福井市	九州音楽放送㈱	福岡県福岡市
㈱コンテンツビジョン	長野県長野市	㈱KKKメディアプランニング	熊本県熊本市

■ おもてなしガイドとは

ヤマハが開発した、言語や聴力の壁を超えて、誰もがアナウンスの内容を理解することができる「音のユニバーサルデザイン化支援システム」です。「おもてなしガイド」導入施設では、対応するアプリを起動して、流れてくるアナウンスをスマートフォンのマイクで拾うだけで、その内容をさまざまな言語に翻訳された文字で確認することができます。

公式サイト：<http://omotenashiguide.jp/>

(アプリ表示画面イメージ)



①「おもてなしガイド」アプリをダウンロードし端末上でアプリを起動



②日本語のアナウンスを受信



③アナウンスの内容を任意の言語に翻訳された文字で表示

USENは、ヤマハとの連携により既存サービスの機能拡充と新規ユーザーの獲得を目指すとともに、アナウンスの日本語を含む多言語表示によるインバウンド対応、バリアフリー化への強化を図り、音を通じたユニバーサルデザイン化の推進によるすべての人にやさしい社会づくりに貢献していきます。

※「おもてなしガイド」「おもてなしアプリ」「音のユニバーサルデザイン」「OMOTENASHI GUIDE」「Sound UD」は、ヤマハ株式会社の登録商標です。

※そのほかの文中の商品名、社名などは当社や各社の商標または登録商標です。

本リリースに関する問い合わせ先

■報道関係者からの問い合わせ先

広報担当：清水さやか

TEL：03-6823-7012 FAX：03-6741-4613

E-mail：public-relations@usen.co.jp

■企業の方からの問い合わせ先

USEN SOUND Lab. 担当：北澤伸二、林英文

TEL：03-6823-7707 FAX：03-5785-8979

E-mail：sound_lab@usen.co.jp